

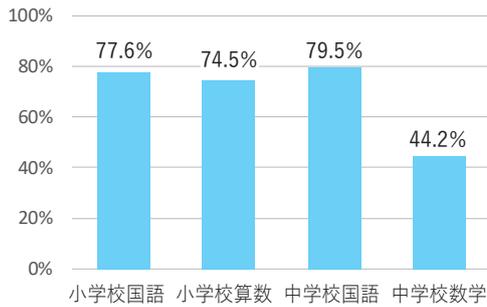
広川町の学校教育

全国学力・学習状況調査

全国すべての公立小中学校の小学6年生、中学3年生を対象に、昨年まで13年間連続で行われてきた「全国学力・学習状況調査」。子どもたちの学力実態を知り、教師の授業方法の改善などに役立てられています。しかし今年度は新型コロナウイルスの影響により、一斉調査が中止となりました。

「問題を各小中学校の実態に応じて活用してほしい」と文部科学省から通知を受けた広川町教育委員会。各学校で調査を行うことは、全国平均と比較することはできないものの、子どもたち一人ひとりの学力実態を知る大きな役割を果たします。

そこで町内の小中学校では8月、一斉調査を行いました。結果は以下の通りです。

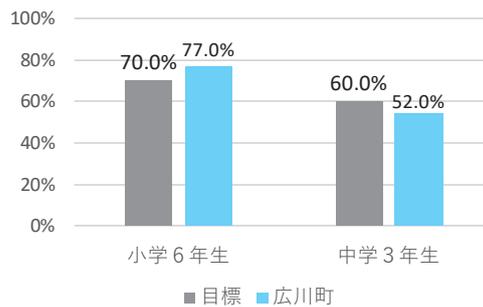


学力の向上

国語、算数（数学）の平均正答率を調査しました。小学6年生は国語、算数ともに70%以上で、中学3年生は、国語は79.5%でしたが、数学は50%を下回りました。家庭学習の見直しや授業方法の改善（少人数授業など）を行います。

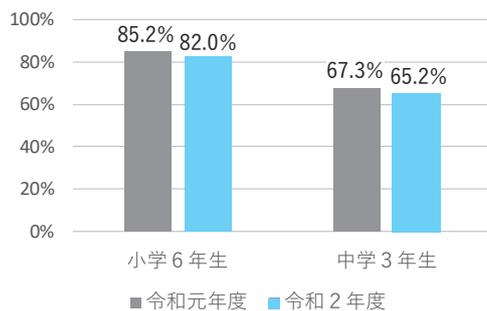
家庭学習時間の定着

小学6年生で60分以上、中学3年生で90分以上家庭学習をした人数の割合を調査しました。11月までに、小学6年生で70%以上、中学3年生で60%以上を目標としていましたが、今回の調査では、小学校77%、中学校52%となりました。家庭との連携を深め、家庭学習の充実を図ります。



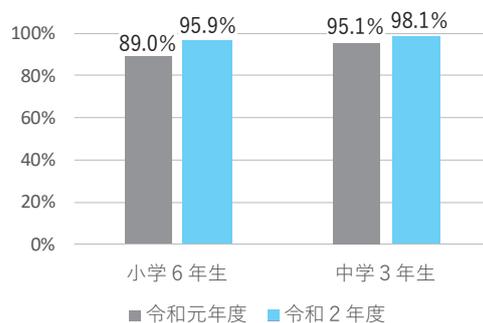
夢や希望、目標の育成

将来の夢や目標をもつ児童生徒の割合が、全国平均を上回ることを目標としていました。全国平均と比較できないため、昨年度の結果と比較すると、小学校は3.2%、中学校は2.1%低くなりました。子どもたち一人ひとりの自己実現に向け、指導支援を続けます。



規範意識の育成

「学校の決まりを守っている」と回答した児童生徒の割合が、全国平均を上回ることを目標としていました。全国平均と比較できないため、昨年度の結果と比較すると、小学校は6.9%、中学校は3%高くなりました。



コロナ禍における教育活動と教育力向上本部協議会

お問い合わせ

教育委員会事務局
学校教育係

☎ 0943-32-0093

内線 262・263

広川町では、地域と学校、行政が「地域とともにある学校づくり」を進めています。学校運営協議会とともにその中心を担っているのが、教育力向上推進本部協議会です。

教育力向上推進本部協議会では、学校の関係団体の代表が集い、子どもたち一人ひとりの「生きる力」を育てるために協議しています。9月28日(月)、新型コロナウイルスの影響で延期されていた今年度の教育力向上推進本部協議会が行われました。

会では学校や保護者代表、各委員などから、子どもの様子と取り組みについて報告されました。



会の始め、萩尾次郎さんが地域学校協働活動推進員として委嘱されました



校長

学校再開当初、新型コロナウイルスの対応に加え、保護者による送迎が増えたことから、交通事故の心配をしていました。しかし今では、ほとんど心配する必要がなくなりました。



保護者代表の委員

新型コロナウイルスで外出できず、ゲームやスマホで遊ぶ時間が増え、生活リズムが崩れてしまった子どもが増えているようでした。しかし学校再開後、親子の連携をより一層深め、今では生活の立て直しができています。



地域代表の委員

掃除や消毒、家庭訪問など、これまでなかった仕事を先生がしていました。私たちにできることがあれば教えてほしいです。



地域代表の委員

家庭内で「人の悪口を言わない」などの約束を決め、それを学級で出し合えば、良いことが広がるのではないのでしょうか。



地域代表の委員

通学合宿やきらめき学習が中止になり、地域としても大変さびしい思いをしています。遊びに出かけられない子どもたちの精神面が心配なので、子どもたちと会ったときには、あいさつだけでなく一言付け加えることが大切だということを地域に広げたいです。



保護者代表の委員

体を動かすことが少なくなったので、体力の低下が心配でしたが「お父さん走りに行こう。運動不足やけん」と子どもに誘われ、自転車で伴走しました。新型コロナウイルスのおかげでこんな良いこともあるのだと思いました。親が家庭でのあり方を考える良い機会ではないでしょうか。

教育週間

福岡県教育委員会では今年2月21日、11月を「ふくおか教育月間」と定めました。広川町ではこれに先駆け、平成29年度から、11月の第1月曜日から2週間を「教育週間」とし、各学校の教育活動を一般公開してきました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、教育活動

の一般公開はできなくなりました。しかし各学校では工夫を凝らし、できる範囲で教育活動を公開しようと準備を進めています。福岡県重点課題研究指定校(中広川小・広川中学校)の中間報告会(11月5日)と広川町学校運営協議会による学校訪問(11月10日)は、例年通り行う予定です。